

令和 9 年度使用教科用図書選定資料

特別支援学級用

令和 8 年 7 月 1 6 日（木）

令和 9 年度使用教科用図書安房採択地区協議会

学校教育法附則第9条第1項の規定による教科用図書の選定について

特別支援学校及び小・中学校の特別支援学級に在籍する児童生徒の教科用図書については、文部科学省検定済教科用図書及び文部科学省著作教科用図書の当該学年用を使用するのが原則であるが、児童生徒の実態により当該学年の文部科学省検定済教科用図書及び文部科学省著作教科用図書を使用することが適切でない場合は、学校教育法附則第9条第1項の規定により後掲の選定資料を参考にして選定すること。

なお、文部科学省検定済教科用図書を下学年対応により、附則第9条第1項に規定する教科用図書として、使用する場合には、小学校の特別支援学級及び特別支援学校の小学部においては、令和6年度に採択した教科書と同一とすること。

中学校の特別支援学級及び特別支援学校の中学部においては、令和6年度に採択した教科書と同一とすること。

I 視覚障害のある児童生徒で、点字版教科書を学校教育法附則第9条第1項に規定する一般図書として選定する場合

〈選定にあたっての観点〉

点字版教科書を使用する視覚障害のある児童生徒が、文章や内容を正確に読み取り、学習が効率よく進められるように、下記の項目に沿って作成されていること。

1 内容について

(1) 文部科学省検定済教科用図書の内容が適切に記載されているか。

2 点字や図表について

(1) 点字の凹凸は適切であるか。

(2) 図表が分かりやすく作成されているか。

3 構成について

(1) 1ページあたりの文章と図表の量が適切であるか。

(2) 正しい文節分かち書きで書かれているか。

(3) 内容のつながりに考慮した構成になっているか。

4 造本について

(1) 用紙は適切な厚みがあり、表紙（表、背、裏）に厚紙を用い、製本が丈夫であるか。

(2) 大きさや厚さ、分冊の量など、扱いやすさに配慮されているか。

II 視覚障害のある児童生徒で、拡大教科用図書を学校教育法附則第9条第1項に規定する一般図書として選定する場合

〈選定にあたっての観点〉

児童生徒の視機能に合わせ、文章や内容を正確に読み取り、学習が効率よく進められるように、下記の項目に沿って作成されていること。

- 1 内容について
 - (1) 文部科学省検定済教科用図書の内容が正確に記載されているか。
- 2 文字について
 - (1) 文字の大きさ、字体の太さ、書体は適切であるか。
 - (2) 文字間、行間は適切であるか。
- 3 文字や図表と背景色について
 - (1) 色彩が鮮明で、文字や図表が分かりやすく作成されているか。
 - (2) 文字や背景の色が適切であるか。
 - (3) 文字と背景のコントラストが明瞭であるか。
- 4 構成について
 - (1) 1 ページあたりの文章と図表の量が適切であるか。
 - (2) 文節の区切れに配慮があり、文章が読みやすいか。
 - (3) 内容のつながりに考慮した構成になっているか。
- 5 造本について
 - (1) 印刷が鮮明で、かつ、まぶしさへの配慮があり、製本が丈夫であるか。
 - (2) 大きさや厚さ、分冊の量など、扱いやすさに配慮されているか。

Ⅲ 学校教育法附則第9条第1項に規定する一般図書を選定する場合

〈選定にあたっての観点〉

- 1 内容について
 - (1) 障害の状態や発達の段階及び特性への配慮や工夫
学習指導要領の各教科等の目標の達成に向けて、児童生徒の障害の状態や発達の段階及び特性への配慮がなされているか。
 - (2) 日常生活との関連
児童生徒の障害の状態や発達の段階及び特性に応じた使い方ができ、日常生活に必要なことが取り上げられているか。
 - (3) 教材の分量
絵と文字のバランス、学習課題となる情報の量などが適切であるか。
 - (4) 学習を促す教材の配慮
興味・関心を広げ、学習意欲を高めていけるように教材が工夫されているか。
- 2 組織・配列について
 - (1) 系統性
教科の系統性や児童生徒の発達の段階及び特性に照らし、適切な編集となっているか。
 - (2) 学習活動上の便宜
学習のねらいを明確にすることができ、教材の配列にも工夫があり、学習が進めやすいように構成されているか。

3 表現について

(1) 発達の段階及び特性への配慮

児童生徒にとって用字・用語が適切で理解しやすいか。

(2) 表記・表現

図表・写真・絵などが学習内容に適合しているか。

(3) 意匠（デザイン）

見やすい構成で、配色や色彩が適切であるか。

4 造本について

(1) 素材

紙質がよく、印刷が鮮明で、製本が丈夫であるか。

(2) 障害の状態への配慮

表紙・装丁などが親しみやすく、障害の特性等に応じた工夫がされているか。

(3) 扱いやすさ

持ち運びやページめくりなど、大きさや扱いやすさに配慮されているか。

	発行者 略称	25-11-4-A04 三省堂	発行者 略称	25-16-4-510 太郎次郎社
書名	三省堂こどもかずの絵じてん (改訂版)		スーパータイルのさんすう らくらく算数ブック 1	
内容	(1)主に、１から１０までの数概念を、具体物やイラストと数字を対応して学習できる。 (2)１から１０の合成・分解・分割・ゼロの意味や、時刻・日にち・お金と数の関わりについて、物語を通して学習できる。 (3)一つの内容が見開きで扱われており、課題に取り組みやすくなっている。 (4)動物や食べ物、日用品など、イラストが多く使われており、興味をもちやすい。		(1)半具体物としてタイルを用いて、基礎的な数の概念から２桁のたし算ひき算までを段階を追って学習ができる。 (2)身近な動物や食べ物を扱い、数の概念をわかりやすく理解できるようになっている。 (3)見開きで内容がまとめられていて、絵と文字の大きさが良い。余白もあって見やすく、書き込むこともできる。 (4)動物のキャラクターやセリフにより、興味をもって学習に取り組ませることができる。	
組織・配列	(1)１から５、６から１０、１から１０、２桁の数と段階的に学習できるように構成されている。 (2)各章が共通の構成となっており、発達の段階に応じた数の理解度や教え方など、指導者向けの解説が記載されていて、活用しやすくなっている。		(1)「数と計算」の内容を、絵やタイルを使って段階的に学習できるようになっている (2)基礎的な内容が多く、見開き１ページで繰り返し学習することで、定着を図ることができるようになっている。	
表現	(1)ひらがな表記を基本としており、片仮名や数字には振り仮名が振られている。 (2)様々なイラストの個数と数字が対応しており、指で数えて学ぶことができる。 (3)数える物が、写真からイラストへ段階的に変わっている。		(1)ひらがな表記をしているので、わかりやすい。 (2)計算のしかたなどが、式、タイル図、筆算などで示され、計算方法を視覚的に理解しやすい。 (3)シンプルなイラストで見やすい。	
造本	(1)紙質が良く、丈夫である。 (2)表紙には、親しみやすいイラストが描かれており、興味をもちやすい。 (3)改訂前よりページが薄くなり、全体的な厚さ・重さが軽減され、持ち運びやすくなった。また、めくりやすくなった。		(1)紙質がよく、印刷が鮮明である。 (2)開きやすく、色塗り、書き込みがしやすい。 (3)大きさは、ノートと同じＢ５サイズで扱いやすい。紙が厚いので丈夫で、消しゴムを使っても紙が切れにくい。	
備考	Ｂ５ ９５頁 (改訂)		Ｂ５ １１８頁 (新規)	

	発行者 略称	25-01-1-527 あかね書房	発行者 略称	25-22-3-507 エストディ
書名	記号とマーク・クイズ図鑑		ひとりだちするための進路学習	
内容	(1)身近な記号やマークについてわかりやすく説明され、クイズを取り入れることにより楽しみながら学習を進めることができる。 (2)日常生活の中で目にする記号やマークが多く取り上げられ、興味・関心をもちやすい。 (3)一つの記号やマークに対する説明文が簡潔でわかりやすく、情報の量も適切である。 (4)国語や総合的な学習の時間など、他教科でも活用できる内容である。		(1)自己理解から社会人になるまでに必要な項目が、段階的かつ系統的にまとめられている。 (2)身近な例を挙げながら、キャリア教育の基礎・基本を身に付けることに重点を置いて構成されている。 (3)卒業後の社会生活に必要な様々な情報が具体的に説明されており、適切な分量である。また、書き込みができ、学習の記録にもなる。 (4)文章とともに、イラストも多く配置され、将来への見通しがもちやすいよう、わかりやすく工夫されている。	
組織・配列	(1)日常生活で見られる記号やマークに加え、いろいろな種類のものが幅広く分野別に配列されている。 (2)4つの分野に分けることで、調べたい記号やマークを見つけやすく、更に索引を活用して調べることもできる。		(1)自分のこと、社会のこと、社会人になる前に学べき事、社会人になってから知っておいた方がよいことを、段階的に説明されている。 (2)問いかけ形式で、生徒自身が自分の言葉で考えられるようになっている。また、内容の配列も発達段階に応じた構成になっている。	
表現	(1)説明文はすべて黒色で、記号やマークと区別され分かりやすく、難しい漢字の読み方には、振り仮名が振られている。 (2)白色の背景に記号やマークが表示され、分野別に色分けもされていて見やすい。 (3)色彩が鮮明で、見やすく分かりやすい。		(1)全ての漢字に振り仮名が振られ、児童生徒が理解しやすくなっている。 (2)難しい言葉には、絵で説明を補い、わかりやすくなっている。記入欄の広さも適切である。 (3)実生活で想定される場面をイラストでわかりやすくして、鮮明である。	
造本	(1)紙質が良く、印刷が鮮明で、丈夫である。 (2)表紙にはいろいろな記号やマークが載っており、興味・関心をもちやすい。 (3)大きさ、厚さともに扱いやすい。		(1)紙質も適度な厚さであり、直接記入もしやすい。 (2)表紙も汚れにくい加工がされている。 (3)大きさ、厚さとも通常のノートと同じB5サイズで扱いやすい。	
備考	B5 64頁 (新規)		B5 119頁 (新規)	